



# 議会だより

第51号

子どもの笑顔が未来に続く  
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



新学校給食センター稼働	本 会 議	2~4
加茂体育館を廃止	常 任 委 員 会	5~7
聖火リレー予算計上	補正予算特別委員会	8
18人が市政を問う	一 般 質 問	10~19
3月議会予定・市民と議会のつどい		19~20

ぺったんぺったん  
楽しい餅つき  
やましる保育園

# へ働稼センター食

12月定例会は、11月29日から12月19日まで、21日間の会期で開催した。  
同意1件・議案25件・請願1件・議員提案3件を審議し、議員提案1件・  
請願1件（一部採択）を除き、同意・可決した。

## パソコン機器の 買い入れ契約を追認

平成29年度から令和元年度まで、議会の議決を経ずに事務用パソコンを購入していた。追認議案として審議した。

Q 発生原因は。また再発防止策は。

A 職員の失念。チェック欄の追加と職員研修を実施する。

全員賛成で可決

## 市長及び副市長の 給与を減額

議会の議決を経ず契約締結した責任を明確にし、市長給与10%、副市長給

与5%を各1カ月減額するもの。

賛成多数で可決

（賛成17人・反対2人）

## 加茂体育館の廃止

建設後60年が経過し、利用者の安全を最優先として、令和2年3月末で廃止するもの。

反対討論

11月23日に加茂体育館

を来春廃止方針と報道された後にスポーツ団体へ連絡するのでは遅い。利用者

者に説明責任を果たしてから議会提案をすべき。

河口 靖子

賛成討論

公共施設の統廃合は行

反対討論

政改革の観点で進める必要がある。築60年の体育館は大規模改修が必要になるので利用者の安全を最優先しての廃止を評価。

森本 隆

老朽化対策も耐震診断もせず、年間4万人以上の利用者に電話1本で廃止を伝える。「廃止ありき」で、住民無視の傲慢さを厳しく指摘し反対。

西山幸千子

賛成多数で可決

（賛成12人・反対7人）

## 介護保険料引き下げ を議員提案

介護給付費準備基金など約6億6千万円の一部



廃止となる加茂体育館

反対討論

6700万円を繰り入れ、今年4月から第1号被保険者の保険料を第5期（平成24、26年度）の保険料に引き下げるもの。

賛成討論

今期の介護保険利用は計画を大きく下回り予算を残している。所得が減り続けている中、市の工夫で減らせる市民の負担はすぐに減らすべき。

谷口 雄一

賛成少数で否決

（賛成3人・反対16人）

酒井 弘一

# 給食第一の待望



第一学校給食センターに工事が進む

**4月から木津と加茂の2センターで稼働**

梅美台の第一学校給食センターで使用する食器かごや、食缶等を買入る。契約金額3408万円。

**賛成多数で可決**

**人事院勧告による職員給与アップ**

国家公務員に準じて、30歳代前半の給料月額を改定。勤勉手当を0・05月分引き上げるなど。

**反対討論**

増税で公共料金が値上げされる中、職員・議員が優遇されるのは、理解が得られない。自らが身を切り、増額分は住民サービスに使うべき。

高味 孝之

**賛成討論**

職員給与を人事院勧告に準拠して改定するのは、労働基本権制約の代償措置。民間給与実態など社会情勢に適應するように、随時見直しが必要。

福井 平和

**賛成多数で可決**

(賛成18人・反対1人)

**議員の期末手当アップ**

議員の期末手当を0・05月分引き上げるもの。

**反対討論**

人助に合わせ自動的に上げるのは間違い。市民生活が苦しいときに市民の理解も得られない。条例を改正し、報酬審議会の審議対象にすること。

宮嶋 良造

**賛成多数で可決**

(賛成14人・反対5人)

**市長等特別職の期末手当アップ**

市長、副市長、教育長の期末手当を各0・05月分引き上げるもの。

**反対討論**

職員と市長らの給与を減額中に市長ほか特別職の期末手当の自動引き上げは、市民の理解を得られ

れない。条例を改正し、報酬審議会に諮ること。

宮嶋 良造

**賛成多数で可決**

(賛成14人・反対5人)

**保育所条例の改正**

令和2年4月1日から木津川台保育園の民営化と、やましろ保育園分園を廃園とする。

**反対討論**

法人理事長が運動会で不適切なあいさつをし、謝罪もない。民営化等実施計画は市の待機児童解消になんら役立っていない。計画を見直すべき。

酒井 弘一

**賛成討論**

利用者ニーズが多様化する中、保育所の民営化、民間活力の導入は、有効な手段である。国の動向、行財政改革の視点からも効率的な運営である。

炭本 範子

**賛成多数で可決**

(賛成15人・反対4人)

**財産の無償譲渡**

木津川台保育園の民営化に伴い、建物は無償譲渡、土地は10年間の無償貸与とする。

**反対討論**

木津川台保育園の建物と遊具などを無償譲渡して、ひたすら民営化を進める路線に反対。

酒井 弘一

**賛成討論**

譲渡される建物等は保育所用途として使用する条件である。今後も待機児童解消対策を含めた子育て支援施策の一層の推進を期待し賛成する。

谷口 雄一

**賛成多数で可決**

(賛成15人・反対4人)

## 地域長等の身分の見直し

非常勤特別職の任用の厳格化に伴う改正。報酬を謝礼金に改め、新たに守秘義務を規定。

賛成多数で可決

(賛成18人・反対1人)

## 一般会計補正予算

主な内容は、東京2020オリンピック聖火リレー等運営費や学校給食センターの備品追加購入、給与改定等。

修正動議を提出

酒井・山本しのお議員から特別職の期末手当を削減する修正動議が提出された。

## 修正案 賛成討論

財政危機と給与減額中に特別職の期末手当の自動引き上げは、市民の理

解を得られない。補正予算から減額することは当然のこと。

宮嶋 良造

## 原案 賛成討論

事業の進捗状況による補正で、新学校給食センター備品の追加購入、東京2020オリンピック聖火リレー等の経費で12月補正として積極的であり賛成。

高岡 伸行

修正案は賛成少数で否決

(賛成4人・反対15人)

原案は賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)

## 人事案件

○旧北村旧兎並村旧里村財産区管理会管理委員の選任

中野 勲氏

## 請願

子どもたちのためにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める

### 請願者

田中 道子

早川 久代・伊藤めぐみ

### 紹介議員

西山幸千子・山本しのお

### 請願項目

①体育館にエアコンの設置を。

②新給食センターで地産地消をさらに進めて。

③小学校高学年で英語、プログラミング教育が導入され学校現場は人員不足。市も取り組みを。

体育館のエアコン設置については、国がその重要性・緊急性を認め7割負担の予算を計上している。申請期限間近なので、本日採択すべき案件。

### 賛成討論

山本しのお

## 意見書

大規模太陽光発電の法整備を国に求める

ゴルフ場利用税の堅持を国に求める

### 提出者

森本 隆

### 賛成者

高味 孝之

酒井 弘一・柴田はすみ

福井 平和・山本しのお

現在も医療・介護などの社会保障・子育て支援をはじめ、重要な財源であるゴルフ場利用税の継続を求めるもの。

全員賛成で可決

全員賛成で可決

全員賛成で可決



木津川市内のゴルフ場

# 老朽化により 加茂体育館を 廃止

## 総務文教委員会

12月3日に委員会を開会し、議案11件、請願1件を審査した。

**全議案可決  
請願1件一部採択**

### 加茂体育館を廃止

**Q** 短い検討期間での廃止であり、利用者との調整不足では。

**A** 利用者の安全を考え、45団体に電話で説明。

### 反対討論

周知不足。利用者の思いをくみ進めるべき。

### 賛成討論

安全第一に考えるとやむを得ない。わかりやすい市民への対応を求める。

**賛成多数で可決**

### 議員報酬等の条例改正

**Q** 特別職報酬等審議会に諮ってはどうか。

**A** 今回のような期末手当の改正は、諮問しない。

### 反対討論

消費税増税もあり、見直しは慎重であるべき。

### 賛成討論

議員定数を削減した。人勧どおり改正すべき。

**賛成多数で可決**

### 教育条件と子育て環境を求める請願

請願署名数は2858人。請願者3人が意見陳述後、項目ごとの採決となり、「新学校給食センター」でも地産地消を進める給食の実現に努力してください」を賛成多数で採択。

その他2件は不採択。（内容は、4ページ参照）

### 報告案件

#### 城山台地域の

#### 児童生徒数急増対策

・城山台小学校敷地内に新学舎を設置（令和2・3年度施工）。

・令和5年度入学生徒より、城山台9、13丁目の木津中学校の通学区を、木津南中学校へ変更。

## 研修報告

### 豪雨災害の対応と 防災対策

10月30日、広島県三原市に平成30年7月の西日本豪雨により、甚大な被害を受け、その対策について研修。

三原市元氣創造プラン（平成27年度から10年間の長期総合計画）の中で、「防災・減災推進体制の構築」として平成29年4月より危機管理監を設置し、指揮命令系統の強化を図り、避難勧告等の発令に迅速で的確な意思決定を行っていた。このことにより市長に代わって災害時の迅速な決定を行うことが可能になった。

### コミュニティ・スクールの充実

10月31日、山口県周南市に平成24年から市内全小中学校で、コミュニティ・スクールの取り組み状況と成果について研修。

地域の人々と目標やビジョンを共有し、9年間の義務教育を通して「地域と」共に「ある学校」づくりを目指している。

運営方法は、学校運営協議会を中心に、学校・家庭・地域が一体となり、地域の中で子どもたちが育てられている安心感が生まれた。また、地域の方が学校運営に加わることで、クレームが少なくなった。

これらの取り組みを本市にも生かしていきたい。



山口県周南市での研修

# 公立保育園の 民営化が進む

## 厚生委員会

12月4日に委員会を開会し、  
議案6件、発議1件を審査した。

全議案可決  
発議1件否決

木津川台保育園  
4月から民営化スタート

保育園を無償で譲渡

Q 合同保育はどういう形で実施しているのか。

A 平成31年4月1日から、法人職員と市職員で合同保育を行っている。

Q 最大の課題は待機児童の解消では。

A 官民連携して待機児童の対策を進めている。

反対討論

公立保育所民営化等実施計画では、課題の待機児童の解消はできない。

賛成多数で可決

Q 譲渡後の修繕・不具合などの責任の所在は。

A 譲渡後は法人の対応。

Q 木津川台保育園の財産の帳簿価格はいくらか。

A 建物が約1億円程度と試算。備品等は、一部を除き償却期間を経過している。

反対討論

木津川台保育園の民営化と同じ理由で、無償譲渡を進めることに反対。

賛成多数で可決

議員提案  
介護保険条例の一部改正

基金を利用して第5期の保険料に戻す条例改正。

Q 3年間は介護保険料を見直すべきではない。

次の第8期の計画で検討すべきでは。

A (発議者) 予定していた額より利用が下回った。引き下げるべき。次に残す必要はない。

反対討論

計画期間の3年間は、見直しをするのは適切でない。

賛成討論

予定した額より下回った。被保険者の負担額を減らすべき。

賛成少数で否決

## 研修報告

### 公立保育園の民営化

11月5日、神奈川県伊勢原市に、公立保育園の民営化の取り組みを研修。民営化による財政効果としては、市の負担が年間7千万円から8千万円削減された。

民間業者の選定については、社会福祉法人に絞って選定。

保護者への説明会については、多数開催することにより民営化に対する理解を求め、保護者の不安解消に繋がった。

運営は、公立と民間での差はなく、障がい児保育にも対応できている。

民営化による待機児童数は変わっておらず、今後の課題でもあるとのことであった。

## 健康増進の取り組み

11月6日、静岡県裾野市に健康増進の取り組みについてを研修。

65歳未満で特定健康診査の結果、「要医療」以上の方を対象とし、県、医師会、薬剤師会、市の国保部門と連携し、人工透析等の予備軍に対し保健師が家庭訪問を行い、栄養指導や保健指導を実施している。

また、生活習慣病の重症化の予防を図るために、「要医療」が1つ以上、「要指導」が2つ以上の項目に該当する方を対象に保健師が家庭訪問し、指導を行っている。

他に、野菜を使ったメニューや減塩の工夫をした試食会、運動習慣の目的で「寄り道ウォーキング」を毎週火曜日に開催。健康増進への取り組みは、市民の意識改革が重要であると再認識した。



神奈川県伊勢原市での研修

# 木津東バイパス完成へ

## 産業建設委員会

12月5日に委員会を開会し、議案3件を審査した。

全議案可決

### 市道の認定

天神山線、木津東バイパスの完成により、府道の一部を市道に認定。

Q 御霊神社付近のJR奈良線高架下拡幅のめどは。  
A 奈良線複線化の時期と考える。今後も要望。

Q 城山台から各道路に接続する道路の渋滞の交通量調査を市も関わってすべきでは。

A 交通量調査はあると考えるが、今は未定。まずは国・府の結果をみる。

全員賛成で可決

### 公共下水道事業 会計補正予算第1号

人事異動等により、収益的収支で51万円、資本的収支で2247万円それぞれ減額。

全員賛成で可決

### 水道事業 会計補正予算第1号

収益的収支をそれぞれ4425万円増額し、総額それぞれ18億5510万円とするもの。

資本的収入を103万円減額し、収入合計1億

9926万円。資本的支出を612万円減額し、支出合計を6億5166万円とするもの。

Q 動力費増額の要因は。  
A 観音寺浄水場で次亜塩素酸ナトリウムの温度を適正に保つために空調機を運転していることと加茂町里及び当尾地域で漏水があったため。  
また木津地域の人口増加も要因。

Q 改修が必要な石綿管は何mか。  
A 今年度、1095m改修し、残りは285m。

全員賛成で可決

### ワード

#### 収益的収支・資本的収支とは

収益的収支とは、公営企業の日々の営業活動に必要な経費と収入。  
資本的収支とは、公営企業の施設改良などに必要な経費や収入。

## 研修報告

### 農業公園の指定管理者 制度の取り組みと経営

11月7日、三重県松阪市に松阪農業公園ベルファームの指定管理による管理費縮減等を研修。

農業公園という形態の市民公園として「地産地消」「スローフード」をテーマに市民公園として地元やボランティアとの協働で「食育」「緑育」を目的に、地域の子どもたちと教育ファーム事業を展開、管理費の縮減に挑戦。

### 太陽光発電施設設置 条例の制定までの経過

11月8日、三重県志摩市に「再生可能エネルギー発電設備の設置と自然環境等の保全と調和に関する条例」の制定に至る

経過等を研修。

平成29年5月、条例案に対する意見の募集、また、設置申請業者と漁協・市民団体が環境アセスメントで対立。  
同年7月、条例を制定。条例制定にあたっては、他市の条例や顧問弁護士と相談。憲法や上位法との整合性を見据え、規制でなく事業抑制区域を規定した。

現状として、志摩市は、設置申請業者に当初から設置抑制を依頼している。

設置業者は、事業の休止・廃業も見据え、設備の撤去までを責任を持つてもらうよう、基金や保険加入の誓約書の提出なども検討されている。



三重県志摩市での研修

# 聖火リレーの事業予算を計上

## 補正予算特別委員会

12月9日に委員会を開会。一般会計予算を2億6362万円増額し、293億2953万円とするもの。賛成多数で可決。

### 主な質疑

聖火リレーの周知に懸垂幕・ポスター等

Q①いつ、どこで決まったのか。②2千万円の内

A①6月1日に組織委員会から指定を受けた。

②警備員や資材の確保、警備計画等の作成委託費。③沿道での盛り上げ効果

容は。③市の景気対策につながるのか。

があり、商工会と連携し検討する。

児童数増加で調理備品等の追加購入

Q 備品・厨房機器などは合併推進債の対象か。

A 備品は20万円以上で耐用年数5年以上のもので、施設と一体になっているものが対象。

RPA事業を本格導入

Q 実証実験の効果は。また今後の拡充は。

A 児童手当、年末調整など3業務で372時間減の見込み。

令和4年度まで段階的に20業務に増やし、自動化を進める。

市役所駐車場が有料に

Q①市民から多くの不満を聞くが、住民活動スペース利用者の駐車料金の違いは。②自動ドアの開閉装置修繕とは。

A①市主催は無料。それ以外の利用者は有料だが、準備作業は減免措置がある。②本庁東西2カ所の入口の保証期間が過ぎ、使用頻度も高く交換した。

有料ごみ袋取り扱い店舗が増える

Q①ごみ袋の売り上げが増えているが、減量化の現状は。②増え続ける基金の活用は。③ごみ袋のサイズの検討はいつ頃か。

A①当初の取扱店74店が

102店に増えた。ごみ量自体は減ってきている。②今年度の基金活用事業は、13事業で1113万円。創設趣旨を守っている。③見直しも含め審議会で検討。

防災情報メールの活用

Q 他言語対応は、何力国語で、周知方法は。

A 英語、中国語、韓国語など9カ国語。転入時等周知・広報を進める。

近鉄木津川台駅前線整備事業の繰り越し

Q 繰り越した理由は。A 国土強靱化・長寿命化などの技術者不足で2度の入札不調となった。

修正動議を提出

特別職の期末手当引き上げ分を減額。

修正案は賛成少数で否決  
原案は賛成多数で可決

### 補正予算第3号の主な事業

- ・東京2020オリンピック聖火リレーの運営費(債務負担行為) … 2,000万円新
- ・新学校給食センター備品の追加購入(クラス増加) … 388万円増
- ・RPA導入費(児童クラブ延長料金入力業務) … 114万円新

※RPAとは…ロボティック・プロセス・オートメーションの略。  
今まで手作業で行っていた定型的で反復性の高い業務を自動化するもの。

委員長		副委員長		委員		委員	
西山幸子	大角久典	玉川実二	谷口雄一	酒井弘一	福井平和	伊藤紀枝	炭本範子
倉高克伊	高味孝之	伊藤紀枝	炭本範子	高味孝之	倉高克伊	伊藤紀枝	炭本範子

# 組合議会報告

## 30年度決算を認定

(加茂笠置組合)

10月25日、定例会開会。  
議案1件、認定1件を審議。

平成30年度決算は収入8009万円、支出7870万円、差引139万円の黒字。  
基金から6千万円繰り入れ、旧南笠置村に1500万円、旧北村旧兎並村旧里村財産区に4500万円を支出した。

**全員賛成で認定**

令和元年度補正予算は収入支出それぞれ1万円増額し、総額1971万円とするもの。

**全員賛成で可決**

## 350万円の黒字決算

(山城病院組合)

11月11日、定例会開会。  
承認2件、認定2件、議案4件を審議。

平成30年度病院会計決算は、外来収益が増加し、費用では、給与費の増加を一定程度抑制できたことなどから、約350万円の黒字決算となった。

**全員賛成で認定**

平成30年度老健やましろの決算は、1人当たりの入所平均日数が短縮した影響で前年度並みの療養収益が確保できず、約700万円の赤字決算となった。

**全員賛成で認定**

## 大谷処理場を改良

(相楽郡広域事務組合)

11月12日、定例会開会。  
認定2件を審議。

議長に三原和久氏(精華町)を選出。

平成30年度一般会計決算は収入2億9494万円、支出2億9311万円。

主な支出は、大谷処理場の基幹改良に向け、環境アセスと発注支援の業務委託等。

**全員賛成で認定**

平成30年度特別会計決算は、収入2727万円、支出2197万円。

**全員賛成で認定**

## 30年度決算を認定

(環境施設組合)

11月25日、定例会開会。  
議案3件を審議。

平成30年度決算は、環境の森センター・きづがわの稼働や打越台環境センターの解体撤去に向けた工事等により増加。  
収入は5億4560万円。支出は4億9064万円。5496万円の黒字となり、2800万円を基金に繰り入れた。

**賛成多数で認定**

廃棄物の減量及び清掃に関する条例の一部改正。内容は、処理手数料の消費税分引き上げと滞納対策を強化。

**全員賛成で可決**

職員給与に関する条例の一部改正。

**全員賛成で可決**

## 新消防庁舎建設に向け

(相楽中部消防組合)

11月26日、定例会開会。  
承認2件、認定1件、議案2件を審議。

平成30年度決算は、収入14億3584万円、支出14億244万円。差引3340万円の黒字。

**全員賛成で認定**

令和元年度一般会計補正予算は、480万円を

減額し、収入支出14億8239万円。  
新消防庁舎建設に向けた基本構想策定支援業務として、1107万円を債務負担行為として計上。  
**全員賛成で可決**  
火災予防条例を改正し、重大な消防法令違反のある防火対象物の所有者等を公表して、防火安全体制の確立を図る。



新消防庁舎建設予定用地(城山台9丁目)

一般質問

# 18人が市政を問う



<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>

## 議会中継 スマホに対応



インターネットで市議会の  
生中継や録画配信が  
ご覧いただけます。

木津川市議会

検索



人生のしめくり方どうしますか

### 終末期の延命治療「事前指示書」 啓発活動を実施している

**Q** 終末期医療についての希望を記載する「事前指示書」という制度についてどのように分析して進めているのか。

**A** 健康福祉部「事前指示書」の取り組みは、相楽医師会と、在宅医療介護連携事業として「ACP（人生会議）」のパン

認知症対策について

**Q** ①初期対応が重要。若年層に対する周知方法は。②家族を支える支援策と予防のための事業は。③地域包括支援セ

**A** 健康福祉部①「認知症初期集中支援事業」を実施している。若年層向けに認知症サポーター養成講座を実施。②認知症カフェなどの3事業で対応。予防は元氣デイなどの事業を実施していく。③増設する計画はない。



和みの会

長岡 一夫

人権相談の窓口は

**Q** 市民に相談しやすい窓口と問題解決に向けた取り組みは。

**A** 市民部 女性の人権相談は女性センターを中心に対応。子ども、高齢者、障がい者の人権相談は担当課を中心に関係課と進め、相談者に寄り添った問題解決に努めている。

**Q** 太陽光発電施設の設置規制条例（案）のパブコメ結果の重視を。  
**A** 建設部 意見提出者20人、意見数85件。約7割が適正導入ではなく禁止条例に。抑制区域を禁止区域にすべき。

**Q** 市長の条例案の作成方針は。

**Q** タイムライン（防災行動計画）作成と地域の自主避難所の取り

**Q** 市長 昭和28年大水害は承知している。法律の範囲内でしっかりと酌み上げていく。

**A** 総務部 昭和28年南山城水害を教訓にしたタイムライン策定を、府・市・地元協働により取り組んでいる。

**Q** 年間約6200万円、本年度限りにせよ。  
**A** 市長・市長室 令和3年3月31日まで2%カットを継続する。

## メガソーラー規制は地域のために パブコメの意見は十分検討する



みやこ創世会

福井 平和

り、地域の実情に応じ判断してもらっている。  
給与カット早期回復を



完成間近の新学校給食センター

**Q** 新給食センターの進捗は。木津・山城センターの良い点は。また、改善策は。地産地消の推進や納品業者選定に向け早急な行動を。さらに、アレルギー対応について問う。

**A** 教育部 計画通り進捗。2 献立制や地産地消推進を新センターに生かしたい。納品業者とのヒアリングに向け動き出したが、納品量、購入ルート等を検討して、調整していく。アレルギー対応は専用調理室設置、5品目に対応。

## 新給食センターはより地産地消を 新センターに生かしていく



れいわの会

倉 克伊

**Q** 高齢者の買い物手助け、遊休農地の活用など、地域で新しい事業が行われている。事業の安心・安全のため、保険の加入や補助制度を見直しては。

**A** マチオモイ・総務部 自助・共助・公助で支え合うまちが基本であり、地域課題の解決に向けた取り組みに支援する必要があると考える。保険加入は地域に委ねている。助成金などの活用を願いたい。制度の見直しは必要と考えている。



天井川地域の未来に安心を（山城町鳴子川）

将来を見据えた行財政改革を

未来予測を整理する必要がある

**Q** 2040年問題に  
向け行財政改革を近  
隣自治体等を含め検討し  
ていく必要があるのでは  
ないか。

また、自治体経営の観  
点でしっかりした経営指  
標を持つべきではないか。  
20  
年後の姿がどうなっ  
ているのか、あるいはど  
きたい。

うあるべきか、未来の姿  
を描いて市民に示すこと  
は重要であると認識して  
いる。  
経常収支比率について  
は、90%相当を目標とし  
て取り組むべき時期が来  
ると考えている。高い目  
標を今後は再設定してい  
たい。

①英語モジュール学習。  
②ネイティブ・イングリ  
ッシュ・ティーチャーを  
新たに配置。



れいわの会

玉川 実二

主体性を持った教育を

**Q** グローバル教育に  
ついて、9月議会で  
提言した3つの取り組み  
について市の考えは。

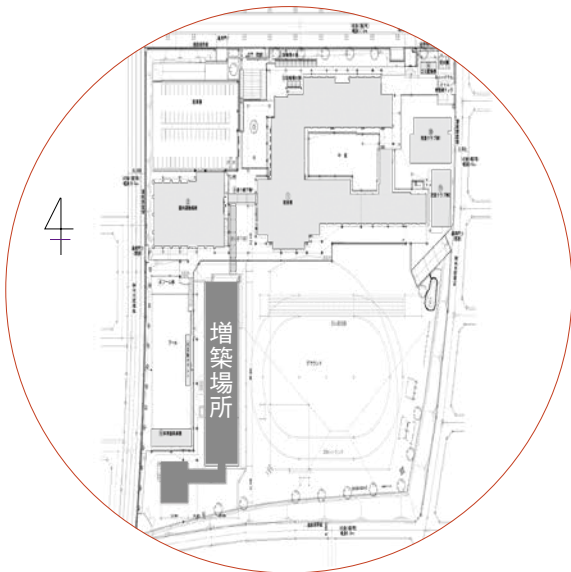
①英語モジュール学習。  
②ネイティブ・イングリ  
ッシュ・ティーチャーを  
新たに配置。

③ICTを活用したオー  
ストリア州立小学校と  
の国際交流。

**A** 教育部①今後、考え  
ていくようになると思  
う。

②英語専科教員やJTE  
が一般教員とともに授業  
をしている。

③スカイプを利用した活  
動を広げられないか考え  
ている。



比類なきマンモス校となる城山台小学校

木津川は大丈夫か

現堤防や排水力増設もなお脆弱

**Q** ①市内木津川の堤防  
強化未対策区間、土  
砂の浚渫と雑木伐採は。

②木津合同樋門が毎分4  
00トに強化されると昨  
年の台風19号にも対応可  
能か。私見では、毎時6  
mmで溢れる。

市民からの声

**A** 建設部①未対策区間  
は約3km。堆積土砂

①保育園の待機児童  
111人。今後の対

策は。②城山台小の増築  
は。中学校区変更は子ど  
もたちがかわいそうだ。  
③木津給食センターの献  
立は質素。改善を。



和みの会

森本 茂

③新センターで改善。  
子どもの安全を考慮した。

③新センターで改善。  
子どもの安全を考慮した。

**Q** ①75歳以上無料に。  
②議会で採択した新  
規路線の協議は。③ベビ  
ーカーでも乗車を。

**A** マチオモイ①無料は  
できない。②協議会  
で判断。③乗れる。ベビ  
ーカーマークを確認。

①公民連携し、  
保育士確保も含め考  
える。②グラウンド西側  
のプール横に令和2・3  
年度で3階建20教室。子



未来の姿を描く総合計画策定が重要

**A 建設部** ①提出者は20人。意見数は85件。特徴的な内容は、太陽光

**Q** ①防災計画の見直しをしているか。見直

市防災計画の見直しを

**A 総務部** ①見直しは毎年実施。②「やさしい日本語」も国際交流協会の意見を聞き検討する。

**A 副市長** 裁判で係争中のため、答弁を控える。



巨大な土砂の山のため面積も形も測量できない  
(相楽中部消防本部用地)

**Q** ①パブリックコメントの総数、特徴的な意見はどうか。②意見を

発電施設の設置を禁止する条例に。②修正は意見を検討して考える。③法律の範囲内で立地の適正化を図る。

パブリックコメントは85件

メガソーラー条例案を質す



日本共産党

酒井 弘一

城山台9丁目土地

**Q** ①この土地は相楽中部消防本部の用地として形や面積は十分か。

安全でふさわしい土地か。

②開発行為ではないか。

③城山台地域住民へどんな説明をし、どう判断したのか。



パークPFI事業で建設されたカフェ (奈良市鴻ノ池運動公園)

**Q** 平成29年度の都市公園法改正により、飲食店、売店等が民間資金を活用して設置しやすくなった。新制度「パークPFI」で新財源を生み出し、収益を公園管理費に充当することを提案する。

**A 市長・建設部** ①年間約1億7千万円で年々増加している。②木津川台公園888万円、城址公園850万円、土師山公園820万円、兜谷公園759万円。③市有

パークPFIの活用で新財源を  
公園を活用する方法を検討する



れいわの会

森本 隆

地である公園を新制度で活用することを検討していく。

短期間に好転した要因は

**Q** 平成30年度決算と今後の財政見通しは。

**A 総務部** ①人口増に伴う税収増と新クリーンセンター建設による経費削減。②城山台小の増築、新消防庁舎建設費用等を計上。③人事評価制度は2年前より勤勉手当に反映済み。フレックス制は検討中。

防災士の資格取得に補助金制度を

市単独の補助金制度の考えはない

Q

市の防災対策で、①自主防災組織について今後、増やすための取組みは。②要避難者名簿が活用されているのか。③地域の防災リーダーを担う防災士の資格取得に補助金制度の新規導入を求める。

A

総務部・健康福祉部 ①出前講座などハード面、ソフト面で積極的に支援する。②地域の方々と情報共有など、コミュニケーションを図っていく中で支援をする。③市単独による補助金制度を新設する考えはない。



公明党

大角 久典

暗い遊歩道の安全対策は

Q

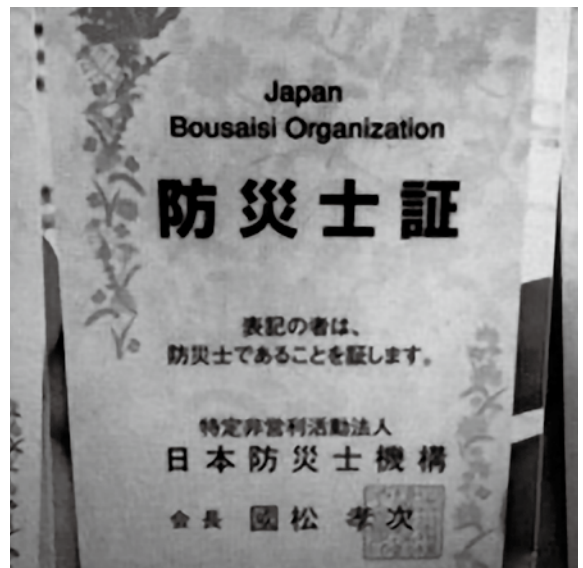
防犯灯、道路照明灯のLED化を進めているが未だに暗いところがある。市は認識しているのか、対策は。

A

建設部 夜間に現場を確認の上、電球の交換や照明カバーの清掃、

照度を遮る街路樹の剪定をするなどの対応を行っている。

LEDに交換した後、検証して今後の対応を考える。



本市でも防災士の普及を

どう進める学研木津東地区

民間主導での開発を目指す

Q

木津東地区は昭和59年に都市計画。平成15年バブル崩壊等でURが事業中止。その後動きはなかったが、平成30年民間事業者がURの土地を取得。新たな局面、市はどう関与するのか。

A

建設部 組合施行で土地区画整理事業を

Q

進める。市は、税制面の優遇や補助金等の支援を考えている。

Q

業務代行予定者が決まるまでの市の経費は。

A

建設部 およそ千数百万円。

Q

計画は、学校等が必要な住宅地なのか、



和みの会

高味 孝之

産業施設が中心の開発か。A 建設部 研究施設や産業施設の集積を図ることで検討。

健康づくりを十分に

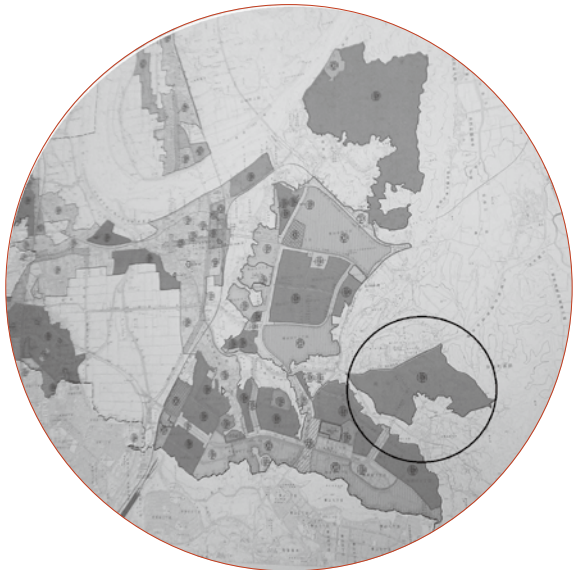
Q

厚労省は、予防医療の取り組みが不十分な自治体には、事業ご

とに加減点数を設け、実施率が低い場合には交付金を減らす方向だが、本市は大丈夫か。

A 市民部 特定健康診査の自己負担の無料化等、受診機会と受診環境の拡充を図る。

他に「令和2年度の予算は」について質問した。



魅力ある土地をどう生かす(木津東地区)

**Q** ①昨年9月議会で、特定空家に関する質問をしたが、その後の取り組みは。②今後条例が必要では。③市長は山城地区の現地を確認したのか。④今後の対応を考えると、専門の担当課が必要では。

**A** 市長・建設部①4つの自治体へ研修を行った。特定空家に伴う行政執行の知識は十分に習得した。②研修先では、全て条例を制定している。条例を制定し対処する必要がある。③9月25日に市長、副市長が確認した。④一つの課で対応できる

**Q** 市の売れない土地の対応は早めるべき。「利活用推進検討委員会」を速やかに開催し、検討し直すべき。

**A** 市長 今後、検討する。

## 行政代執行を行う知識は十分習得

## 特定空家の解消は早くⅡ



れいわの会

高岡 伸行

ように検討する。

市有財産の活用は

**A** 副市長 価格の見直し、賃貸も含めて有効活用を検討する。

観光客呼び込もう

**Q** 奈良市にマリオネットホテルが令和2年4月にオープン予定。市長自らトップセールスをし、観光客が訪れるようPRすべき。



特定空家 解体前(上) 解体後(下) (国土交通省HPより)



睡眠の大切さに取り組む教育委員会 (日本眠育推進協議会シンポジウム)

## 引きこもり支援の窓口一本化を検討していきたい

**Q** 今年、引きこもり支援の課題を共有し、現場対応に生かそうと、「全国ひきこもり支援基礎自治体サミット」が岡山県総社市で開催。本市でも相談窓口の一本化が必要。市長の考えは。

**A** 市長 どうすれば相談しやすい窓口になるか検討していきたい。1日6時間以上ゲームをする、昼夜の生活が逆転する現象がある。学校現場での指導は。教育生活リズムの解消として、同志社大学の赤ちゃん学研究センターと連携し、「子

**Q** 1日6時間以上ゲームをする、昼夜の生活が逆転する現象がある。

**Q** 学校の現場での指導は。教育生活リズムの解消として、同志社大学の赤ちゃん学研究センターと連携し、「子



みやこ創世会

河口 靖子

**Q** 地震や記録的な自然災害への個別マニュアル化が必要。市の対策は。

**A** 政策監 「SDGs」の選定には応募していない。今後、中身を踏まえ、前向きに検討。

**Q** 持続可能な開発目標の「SDGs」未来都市」モデル事業の応募予定は。

**A** 持続可能な開発目標の「SDGs」未来都市」モデル事業の応募予定は。

「SDGs」の推進を

**A** 総務部 令和2年3月に避難行動等について、ハザードマップを全戸配布する。

ごみ袋有料化で減量は進んだのか  
導入により一年で約13%減量

**Q** 手数料収入を原資とした基金を効果的に活用し、さらなる減量を推進すべき。

**Q** 組成調査の検証と雑がみ袋の活用を。

**A** **市民部** 実施方針により13事業を実施する。年度ごとの活動指標を設定し目標達成に取り組む。12月より、ごみ分別アプリを配信した。

**A** **市民部** 手つかず食品は増加傾向であり、再資源化できる雑紙が多く含まれていた。再資源化促進のために雑紙袋は有効であり、今年度は7850枚作製した。



れいわの会  
谷口 雄一

**Q** 環境教育の推進のため、新クリーンセンターの施設活用を。

**A** **教育部** 全小学校で施設見学を実施した。教職員の研修も積極的に呼びかける。

産後ケア事業スタート

**Q** 産後うつへの予防や新生児への虐待防止等を図る観点から、支援強化につながる期待する。事業内容と万全の体制づくりが必要では。

**A** **健康福祉部** 出産後から生後4カ月までの母子を対象に、宿泊型や日帰り型で産後の体調管理と育児のサポートを行う。1月より山城総合医療センターで実施し、マニュアル整備を進める。



手つかずの食品ロスの現状(組成調査より)



児童の急増で超マンモス校予想の城山台小

城山台にもう1校小学校の新設を

新学舎を建て行事の分割を図る

**Q** ①6年後の児童生徒数は。城山台小は市内の適正規模校の4.6校分。異常だ。新設校を。②空き教室は社会教育に。

**A** **教育長・教育部** ①城山台小は今後1800人と予想。新学舎を建設、独立した組織運営を行う。運動場などの活用

ごみ袋有料1年の課題は

**Q** ①ごみ組成調査は。②レジ袋有料化でマイバッグを奨励、希望者に

**A** **市民部** ①有料後1日1人当たり55g減。ペットボトルは増。紙類は減少しているが、まだ紙類や食品ロスが多い。減量の取り組みが必要。



日本共産党  
宮嶋 良造

街路樹の景観を生かせ

**Q** 街路樹は交通安全・景観などの役割がある。紅葉を前に枝葉を切り落とした。他市を見習い、工夫を。

**A** **建設部** 指摘は理解するが今年は紅葉が遅れた。2段階剪定は費用がかかる。

②マイバッグは有効、審議会の意見も踏まえ検討。

**Q** 人工内耳とは、側頭部に聴覚補助器具を埋める手術により聴覚を取り戻すというもの。手術は保険適用されているが、体外器はいずれ交換が必要となり大変高額なものである。また、定期的に電池交換も必要で、装用者にとって大き

## 人工内耳装用者・児童に助成を 他市の状況を調査する

な経済的負担となつてい  
るが、助成する考えはあ  
るのか。

**A** 健康福祉部 助成制  
度のある自治体があ  
ることは把握している。

国でも検討していると  
思うが、国・府へ要望し  
ていく。

**A** 健康福祉部 在宅医  
療・介護連携という  
形で、相楽医師会に委託

**Q** 南加茂台は高齢化  
率が約50%。医院の  
閉鎖等により、病気になる  
ときの対応を一番心  
配しているが考えは。

南加茂台に安心の医療を



公明党

柴田はすみ

し体制構築を進める。

道路補修アプリの導入を

**Q** 道路の危険箇所を  
市民がスマホ等で  
政に通報できるアプリを  
導入できないか。

**A** 市長 事故防止のた  
め多くの人から情報  
をもらうのはありがたい。  
実施している自治体の状  
況を調べて検討したい。



人工内耳装用者に助成を (Cochlear Limited 2012)



増えてきた家庭的保育施設

## HPで待機児童の現状の公開を 窓口で申請受付の時に示している

**Q** ①10月時点の待機児  
童数は。待機状況を  
HPで確認できるようにし  
ては。②家庭的保育・小  
規模保育が増えている。  
全て接続する連携施設に  
入れるのか。③加配保育  
士の配置はどこで決まる  
のか。④障がいがある子  
も連携施設で受け入れる

べき。  
**A** 教育部 ①国基準が83  
人。自己都合も含め  
全体は111人で増加傾  
向。②連携施設を希望す  
る場合、確実に接続でき  
る。③「障害児保育検討  
会議」の結果で対応。  
④希望する場合、確実に  
接続できる。

**Q** ①不満が多く改善が  
必要。機器の更新に  
かかる費用は。②戸別受  
信機の希望者へは。  
**A** 総務部 ①毎年1千万  
円前後必要。②配備  
ではなく、電話配信サー  
ビスを提供。

防災行政無線の検証を



日本共産党

西山幸千子

**Q** 必要な議会の議決  
を経ずに進んだ契約  
がある。  
**A** 市長・マチオモイ  
議決案件であること  
を失念した事務上のミス。  
再発防止に取り組む。

契約は確認をしっかりと

ふるさと納税の有効活用を

魅力的な事業にしていきたい

**Q** ふるさと応援基金の残高が3747万円もある。①高齢者への災害時情報提供に防災ラジオの提供を。②AI（ドローン）を活用してスマート米を返礼品に。

**A** 総務部・マチオモイ ①家庭の固定電話に音声ガイドで伝える。2

**Q** ①8条で抑制区域に指定することが出来るとあるが、禁止区域と抑制区域を指定すべき。

**A** ②国指定の歴史遺産を守

る文言を入れよ。

**A** 建設部 ①法令を遵守し施設や立地の適正化を図る。地すべり防止区域・急傾斜地区域・土砂災害特別警戒区域等と府の歴史的な環境保全区域である。②保護のために禁止区域にすることは違法である。



和みの会

炭本 範子

観光振興施策

**Q** ①閉鎖した加茂駅駐車場のトイレを利用できるように。②当尾の石仏コースの道の整備はふるさと納税を利用せよ。

**A** マチオモイ ①駐車場の機械化・無人化に伴い、防犯面で閉鎖。ニーズが増えれば検討。

②観光協会に委託している。何かあれば速やかに対応する。



観光客や児童が利用できなくなった加茂駅駐車場のトイレ



草木で川床が見えない(鹿川)

SNSから子どもたちを守るには

関係機関と連携強化していく

**Q** SNSやウェブサイトを使った犯罪被害が過去最多となっている。①小中学校で、SNS利用時の注意点と取り組みは。②ネットトラブル時の対応方法と他の機関との連携は。③保護者との連携は。④ユーチューブやスマホ等、ゲーム

**A** 教育部 ①文科省や府の啓発リーフレット、教材化した物を活用し、発達段階に応じて指導。専門的な講師を招き全体指導に取り組む。②個人情報削除を関係機関に



れいわの会

伊藤紀味枝

依存症に陥った時の対応は。⑤心身に及ぼす影響が心配されるが対応は。

**Q** 鹿川や山松川の川の床の草木の伐採や浚渫を。

**A** 建設部 府に要望していく。

関係機関の相談窓口やスクールカウンセラーによる心のケアも必要である。

鹿川や山松川をきれいに

## 令和2年 第1回(3月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
2月	21日	金	議会運営委員会(告示)	第1委員会室(5階)
	28日	金	本会議(開会)	議場(6階)
3月	2日	月	本会議(予備日)	
	3日	火	会派代表質問	
	4日	水	会派代表質問	第1委員会室(5階)
	5日	木	総務文教常任委員会	
	6日	金	厚生常任委員会	
	9日	月	産業建設常任委員会	
	10日	火	補正予算特別委員会	議場(6階)
	12日	木	一般質問	
	16日	月	一般質問	
	17日	火	一般質問	全員協議会室(5階)
	18日	水	予算特別委員会	
	23日	月	予算特別委員会	
	24日	火	予算特別委員会	
	25日	水	予算特別委員会(予備日)	第1委員会室(5階)
	26日	木	議会運営委員会	
	27日	金	本会議(閉会) 採決等	議場(6階)
	30日	月	本会議(予備日)	

- ・日程については、変更となる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- ・次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

### お詫びと訂正

議会だより50号の倉議員の一般質問「木津東地区の将来展望は」において、実際の答弁とは違う内容がありましたので、お詫びするとともに削除させていただきます。

### 削除部分

当初は住宅用地だったが研究型施設や産業建設用地に見直した。



山城町編集「28災 南山城水害記念誌」より  
(昭和58年8月15日発行)

## 南山城水害を無視した条例案だ

### 国の施策と訴訟に配慮

メガソーラー条例案は問題がある。

**Q** ①メガソーラー設置事業者の説明会受入を地元住民が拒否した場合。住民同意は必須だ。②メガソーラー規制区域を設定すべき。③審査会に地元住民を入れよ。

**A** 建設部①事業手続きは進む。②国の施策に配慮して、規制はできない。南山城水害の被災地域を禁止区域にすることも訴訟の恐れがあるためできない。③専門家で構成するのが一番望ましいが、今後の検討課題。

### 給食で地産地消推進を



無党派

山本しのぶ

**Q** 9月以後、地産地消の取り組みは進んだか。  
①昨年4月から10月の学校給食の地産地消率は何%か。目標は何%か。  
②より多くの地元生産者が納品できるように関係課との調整は進ん

でいるか。③HPを活用して生産者の募集を。④国の地産地消コーディネーター派遣事業の活用を。  
**A** 教育部①昨年度の地産地消率は約15%。目標は30%。②現在、協議を進めている。③募集方法の改良を検討する。④国の事業を参考にする。

# 市民と議会のつどい

11月10日

9月定例会の審議結果について、市民の皆さんと意見交換を行った。

しているのが現状であり、今後わかりやすいタイトルを心掛ける。

## 東部交流会館

(参加者9人)

**Q** 木津駅東側には、優良で広い農地がある。現在は、内水対策の水がめにもなっている。この場所の内水対策をしつかりと行うことで、優良な市街地ができると思うがどうか。

**A** 現在、国・府と協議している。完全に策するには、もう一本、新たに川を作るくらいの工事が必要となる。なかなか進まないのが現状。

**Q** 議会だよりのタイトルと記事が合っていない。市民が、記事を見て納得できると思えない。

**A** 限られた紙面で構成



## 加茂文化センター

(参加者12人)

**Q** こども宝課を教育部とする組織改正で職員が振り回されている。窓口で対応する職員の気持ちも分かっていない。賛成した理由は。

**A** 幼保連携は大変大事なこと。窓口の一本化はいいことと考えている。大きく中身を変える改正とは考えていない。



**Q** 議会でコミバスの請願が採択されたが、実現されていない。採択された請願が、前進するよう働き掛けを。

**A** 実現してほしいが、市の判断。議会は議決権しかなく、執行権はない。申し入れていく。

## 山城支所別館

(参加者3人)

**Q** 市の借金（市債）が増えている要因は。

**A** 環境の森クリーンセンターきづがわの建設、幼小中普通教室空調設備の設置、新学校給食センター建設などによる事業が進んでいるため。

**Q** 借金があるので、もっと身を切る改革が必要では。若い世代に多額の借金を残すべきではない。

**A** 議会も議員定数を削



減した。

市は、基金も積み立て、行財政改革で、昨年度は4億8千万円の効果があつた。

また、クリーンセンター建設により、ごみ処理委託費として年間1億5千万円の経費の削減ができた。職員給与も2%カットを3年間行っている。

**Q** 各地で災害が多発する中、太陽光発電施設と自然環境等の保全との調和に関する条例（案）が

パブリックコメントされたが、内容は規制とはなっていない。

天井川等の実態に見合った規制条例にするべきではないか。

**A** 先日、他市を視察したが、国の法律が自然エネルギーの活用を推進しているため規制はしていなかった。

府内の他市と比較しても、緩い内容も見られ、提出後、審議していく。

1月15日、今後の市政に生かすため市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書を手渡し、各会場での意見等の報告を行った。



# 研修報告

## 議会運営委員会

### 議会の

### ICT化

### 議会改革の

### 取り組み

11月14日、愛知県安城市議会にて「議会のICT化の取り組み」を研修。

ICT推進プロジェクトチーム（6人）を発足させて、ICT導入案立案、運用サポートを担当。

導入した端末は、12・9インチタブレット。

導入機能は会議システム、スケジュール管理、通信機能搭載。費用は月額約4500円。レンタルで公費負担2500円、

政務活動費2000円にて対応。

導入効果は、紙配布64%削減、年間効果が人件費、印刷費等535万円。

今後、この研修内容を参考にして、ICT化を進めていきたい。

11月15日、愛知県日進市議会にて「議会改革の取り組み」を研修。

2019年議会改革度調査で、前年に比べて2

26位から71位に飛躍的にアップした。その取り組み内容は、政務活動費領収書および住民の意見をネット公開したことで、議会基本条例を改正したこと。

今後の取り組みの参考にしていきたい。



ICT実践研修(愛知県安城市議会)

採決結果		議案名(第4回定例会)																
		市長及び副市長の給与の減額に関する条例の制定	職員の給与に関する条例の一部改正	議会議員報酬等に関する条例の一部改正	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正	勤務条件に関する条例の一部改正	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	行政地域設置条例の一部改正	保育所条例の一部改正	体育施設条例の一部改正	一般会計補正予算第3号	修正動議 一般会計補正予算第3号	財産の無償譲渡	津川の教育条を求め	木津川市のゆきと子育て環境の改善を求め	子ども子育て環境の改善を求め	ちた環境の改善を求め	介護保険条例の一部改正
議員名	会派名																	
玉川 実二	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
兎本 尚之	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
谷口 雄一	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
森本 隆	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
高岡 伸行	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
伊藤紀味枝	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
倉 克伊	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
森本 茂	和 み	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
長岡 一夫	和 み	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
炭本 範子	和 み	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×
高味 孝之	和 み	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×
酒井 弘一	共産党	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○
西山幸千子	共産党	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○
宮嶋 良造	共産党	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○
大角 久典	公明党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×
柴田はすみ	公明党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×
福井 平和	みやこ	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×
河口 靖子	みやこ	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×
山本しのぶ	無会派	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×
山本 和延	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採決結果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	否決	可決	不採択	採択	不採択	否決	否決

れいわ=れいわの会 和み=和みの会 共産党=日本共産党木津川市議員団 みやこ=みやこ創世会 無会派=会派に属さない議員

# わたしの意見

このコーナーへの投稿を  
お待ちしております。(220字以内)



早川 千世 さん  
(加茂町里)

## 図書館に自主学習 できるスペースを

受験生の頃、家ではなかなか集中できなかったので、図書館で勉強しようと思いましたが、けれども机の上には「自主学習はしないで下

さい」の文字が。本来調べものをしてその場で学習できる人にとって、良い環境であるはずの場所が使えなくてとてもショックでした。塾に通っている友だちは塾に自習スペースがありませんが、通っていない人は勉強できる場所がなくて困ります。今もまだ状況が変わっていないのなら、ぜひ、図書館に自主学習できるスペースを作ってほしい。

元号が「令和」に変わって心新たにしたい一年でした。昨年は、W杯日本代表が、日本列島を熱狂の渦に巻き込みました。また、野球界のスーパースター、イチロー選手の引退などスポーツの話題で大いに盛り上がった一年でした。今年は、いよいよオリンピック・パラリンピックイヤーです。議会においても東京五輪の年に相応しい運

## 編集後記

営を行ってまいります。皆様のご支援よろしくお願ひ致します。

玉川 実二

## 広報編集委員会

委員長 柴田 はすみ  
副委員長 森本 隆  
委員 玉川 実二  
委員 森本 尚之  
委員 大角 久典  
委員 福井 平和  
委員 西山 幸子

〃 〃 〃 〃 〃



杉山 樹利 さん  
(梅美台)

## 親子でネット利用 のルール作りを

ネット利用が起因としたトラブルのニュースを目にするがありますが、我々の目に留まる案件は、大きな事件となったものです。

それが起こる前には、数多くの小さなトラブルが発生していると考えられます。学校では、親子で話し合い、利用ルールを作ることが大事だと指導が行われますが、すべての家庭で適切なルール作りができるわけではありません。

市の規模で、小さなトラブル情報の共有と、一般論ではなく具体的なモデルルールの検討の体制作りが必要だと考えます。



花田 和義 さん  
(山城町椿井)

## 住み続けたい市に

京都新聞に亀岡市の学生を対象に行ったアンケートが載っていた。  
8割以上が住み心地はいいと答えたものの、「住み続けたい」と「転出しても

戻ってきたい」と答えた学生はそれぞれ1割未満という記事を目にした。  
木津川市でも同じアンケートを行うとどのような結果になるだろうか。  
職業柄学生と接する機会も多いが、話をしていると残念ながら同様の結果になるのではないかと思う。  
若い世代が将来も住みたいと思える市政運営を期待したい。

## お知らせ

3月定例会は2月28日(金)からはじまります。  
詳しい日程は、19ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局まで一報ください。

## 議会事務局直通



0774-75-1240



0774-72-8952



E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp